結果集計 「26年度上半期学校評価アンケート(保護者用)」

受信期間 ◎ 日付指定: 2014年 ▼ 7月 ▼ 14日 ▼ から 2014年 ▼ 7月 ▼ 14日 ▼ →選択状況 : 1/1 チェック済み 実施設定 すべてオン すべてオフ ☑ 26年度上半期学校評価アンケート(保護者用) (受信数:227) 入力エレメント: 児童の学年学級 ▼ 条件追加 条件クリア 入力値別条件 タイトルタイプ 削除 No. 条件 条件追加 条件クリア クロス集計 縦軸 横軸 No. 表示順変更・削除

一覧集計

ヒット件数: 227

- 児童の学年学級
- 1 楽しい学校
- 2 授業への取り組み
- 3 会話
- 4 起床時間
- 5 朝ごはん 6 就寝時間
- 7 あいさつ
- 8 手伝い
- 9 地域へ
- 10 誠実な対応
- 11 受容
- 12 いじめ
- 13 協力
- 14 開かれた学校

※ 設問は、3カ年継続

今次の比較は、平成25年度上半期を対象とする。

児童の学年学級

グループ選択入力 [必須]

設問: 児童の学年と学級を選択してください。

コメント : きょうだいがある場合には、お手数ですがそれぞれのご回答をお願いします。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	1年/1組	19	8. 4%]
2	1年/2組	14	6. 2%]
3	1年/3組	22	9. 7%]
4	2年/1組	13	5. 7%]
5	2年/2組	18	7.9%]
6	2年/3組	22	9. 7%]
7	3年/1組	11	4.8%]
8	3年/2組	15	6.6%]
9	4年/1組	13	5. 7%]
10	4年/2組	11	4.8%]
11	5年/1組	11	4.8%]
12	5年/2組	10	4. 4%]
13	6年/1組	11	4.8%]
14	6年/2組	13	5.7%]
15	6年/3組	13	5. 7%]
16	6年/4組	11	4.8%]
合計		227	100.0%		

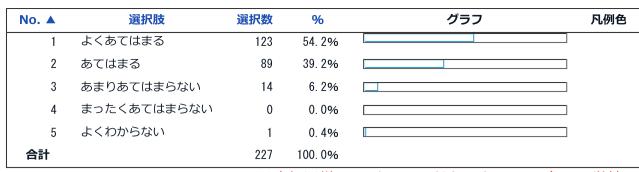


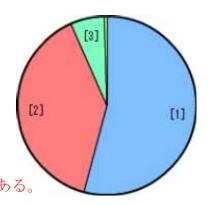
1 楽しい学校

選択入力 [必須]

設問: 子どもは、明るく元気に学校に出かける。

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1101 —		A231 \3A	70	7 2 2	7 0 17 1





※昨年同様、ひがしは子どもにとって、楽しい学校である。

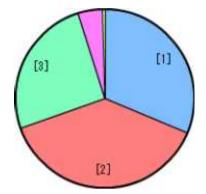
2 授業への取り組み

選択入力 [必須]

設問: 子どもは、進んで授業の復習や宿題に取り組んでいる。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	71	31. 3%		
2	あてはまる	87	38. 3%		
3	あまりあてはまらない	58	25.6%		l
4	まったくあてはまらない	10	4. 4%		l
5	よくわからない	1	0.4%		
合計		227	100.0%		



※7割の児童は家庭学習の定着が見られる。家庭との 連携で、のこり3割の家庭学習の推進を図りたい。

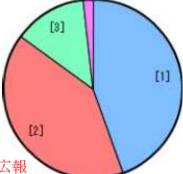
3 会話

選択入力 [必須]

設問: 子どもは、学校の出来事や友だちのことなどを家で話している。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	101	44. 5%		
2	あてはまる	92	40.5%		
3	あまりあてはまらない	30	13. 2%		
4	まったくあてはまらない	4	1.8%		
合計		227	100.0%		
		\•/ [レノナー	はナフェボのポノハル「目」でい	7 11



※「よくあてはまる」が6ポイント上昇している。学校広報 の充実の成果が現れている。

4 起床時間

 \uparrow

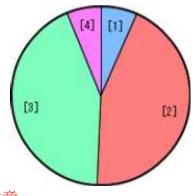
選択入力 [必須]

設問: 子どもの起床時間についてお答えください。

コメント : 月曜日から金曜日の平日

入力条件 : 必須

1	 6 時より前	45		
		15	6.6%	
2	6時から6時30分	100	44. 1%	
3	6時30分から7時	98	43. 2%	
4	7時から7時30分	14	6. 2%	
5	7時30分以降	0	0.0%	
6 7	わからない	0	0.0%	
合計		227	100.0%	



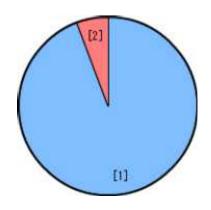
※ 早起きの習慣化が定着している。「4」の6%に注意

5 朝ごはん

選択入力 [必須]

設問 : 子どもは朝ごはんを食べて学校へ登校している。

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	いつも食べて登校する	214	94. 3%		
2	だいたい食べて登校する	13	5.7%		
3	食べないで登校することが多い	0	0.0%		
4	まったく食べないで登校する	0	0.0%		
5	わからない	0	0.0%		
合計		227	100.0%		
		*	朝ご飯も	同様。定着が見られる。	



6 就寝時間

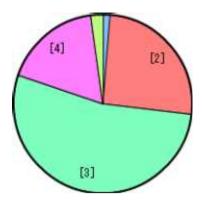
選択入力 [必須]

設問: 子どもの就寝時間についてお答えください。

コメント : 月曜日から金曜日の平日

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	8時より前	3	1. 3%]
2	8時から9時	58	25.6%]
3	9時から10時	121	53. 3%]
4	10時から11時	40	17. 6%]
5	11時以降	5	2. 2%]
6	わからない	0	0.0%]
合計		227	100.0%		
			1 0 時円	際が芋工増加傾向になる	



※ 10時以降が若干増加傾向にある。

夜間のノーディスプレイの習慣化は必要である。

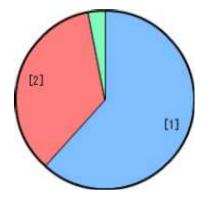
7 あいさつ

選択入力 [必須]

設問: 家庭では子どもにあいさつするようにしつけをしている。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	140	61. 7%		
2	あてはまる	80	35. 2%		
3	あまりあてはまらない	7	3.1%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		227	100.0%		



※ 児童会による「あいさつ隊」自分からあいさつの 定着は学校生活では顕著!

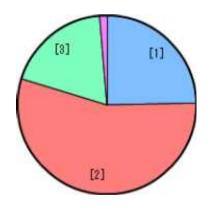
8 手伝い

選択入力 [必須]

設問: 家庭では子どもに家の手伝いをするようにさせている。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	56	24. 7%		
2	あてはまる	125	55.1%		
3	あまりあてはまらない	43	18.9%		
4	まったくあてはまらない	3	1.3%		
合計		227	100.0%		
		**	家族の一	- 員としてのお手伝いなのだが、	2割の



※ 家族の一員としてのお手伝いなのだが、2割の 家庭・家族のあり方が「格差」にリンクするか?

9 地域へ

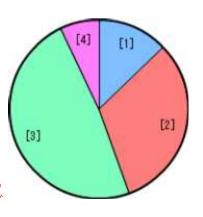
 \uparrow

選択入力 [必須]

設問: 家庭では子どもを地域の行事に参加させている。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ 凡例	色
1	よくあてはまる	29	12. 8%		
2	あてはまる	72	31.7%		
3	あまりあてはまらない	110	48.5%		
4	まったくあてはまらない	16	7.0%		
合計		227	100.0%		
		•ו	5ポイン	ト以上の減少。営滑の都市化の象徴~	であ



※ 5ボイント以上の減少。常滑の都市化の象徴である ひがしの最重要課題を示している設問。「地域に根ざ した学校」つくりに多様多岐の方策が求められる。

10 誠実な対応

選択入力 [必須]

設問: 学校は子どもの困ったことや悩みなどを理解して、誠実に対応しようとしている。

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	81	35. 7%		

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ 凡例色	
2	あてはまる	94	41. 4%		
3	あまりあてはまらない	12	5.3%		
4	まったくあてはまらない	2	0.9%		
5	よくわからない	38	16.7%		
合計		227	100.0%		
		*	学校は課	題や問題と考えていても家庭ではそうて	うな

[1]

ことが多くなっていた。共有化していく努力は進めるが…

評価されなくても学校ですべきことを粛々と行うことが肝要

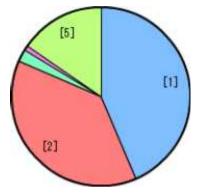
11 受容

選択入力 [必須]

設問: 学校は子どものよさや努力したことなどを認めようとしている。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	99	43. 6%]
2	あてはまる	86	37.9%]
3	あまりあてはまらない	5	2. 2%	П]
4	まったくあてはまらない	2	0.9%	J.]
5	よくわからない	35	15. 4%]
合計		227	100.0%		
^		*	設問11	と同様	



 \uparrow

12 いじめ

選択入力 [必須]

設問: 学校は仲間はずれやいじめなどを許さない学級作りに取り組んでいる。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	72	31. 7%		
2	あてはまる	82	36. 1%		
3	あまりあてはまらない	7	3. 1%		
4	まったくあてはまらない	7	3.1%		
5	よくわからない	59	26.0%		
合計		227	100.0%		



 \uparrow

※ 5ポイント改善。いじめ防止基本方針に基づく方策や ケース対応に一定の理解と評価をいただいている。

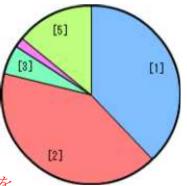
13 協力

選択入力 [必須]

設問: 学校は、保護者や地域の人たちと協力して子どもたちを育てようと努力している。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	86	37. 9%		
2	あてはまる	93	41.0%		
3	あまりあてはまらない	12	5.3%		
4	まったくあてはまらない	4	1.8%		
5	よくわからない	32	14. 1%		
合計		227	100.0%		



※ まず転居された方に「地域の人」が学校を支える姿を 見て感じていただくことが最低条件。また、保護者自身に

14 開かれた学校

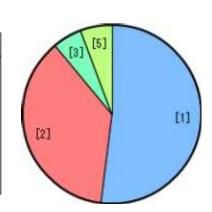
自らも「地域の人」として「根付いて」いただきたい思いを強く抱く。

選択入力 [必須]

設問: 学校は、授業や学校行事・学年行事など学校や子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	118	52.0%		
2	あてはまる	84	37.0%		
3	あまりあてはまらない	12	5.3%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
5	よくわからない	13	5. 7%		
合計		227	100.0%		



※ 「わかりやすく」伝えることは奥が深い。 引き続き学校広報をひがしの主柱とする。

- アンケート選択
- 一覧ページ

結果集計 「26年度上半期学校についてのアンケート(児童用)」

受信期間	 ● 指定なし ● 昨日・今日 ● 今月 ● 今年 ● 今年度 ● 日付指定: 2014年 7月 16日 7月 16日
実施設定	↓選択状況 : 1/1 チェック済み すべてオン すべてオフ ② 2 6 年度上半期学校についてのアンケート(児童用) (受信数: 320)
入力値別条件	No. タイトル タイプ 条件 削除
クロス集計	条件追加 条件クリア No. 縦軸 横軸 表示順変更・削除
	一覧(集計)
ヒット件数: 320	
 学年学級 1 2 3 4 5 6 7 8 	※ 設問は、昨年度と同様 今次は、平成25年上半期の4~5年生児童との 比較となる。

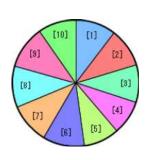
- 10
- 11
- 12
- 15
- 17 • 18
- 19 • 20

※ 今回から3年生以上の児童を対象

学年学級 グループ選択入力 [必須]

設問 : 学年と組をえらびます。

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	3年生/1組	33	10.3%		
2	3年生/2組	32	10.0%		
3	4年/1組	31	9.7%		
4	4年/2組	28	8.8%		
5	5年/1組	29	9.1%		
6	5年/2組	34	10.6%		
7	6年/1組	33	10.3%		
8	6年/2組	34	10.6%		
9	6年/3組	35	10.9%		
10	6年/4組	31	9.7%		
合計		320	100.0%		
合計		320	100.0%		

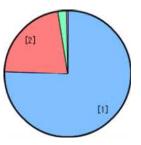


1 選択入力 [必須]

設問 : あなたは、学校(がっこう)が楽(たの)しいですか。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	楽しい	242	75. 6%		
2	だいたい楽しい	70	21.9%		
3	あまり楽しくない	7	2. 2%		
4	いつも楽しくない	1	0.3%		
合計		320	100.0%		



※ この2.5%を看過しない。

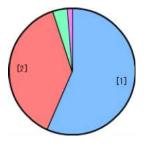
 \uparrow

2 選択入力 [必須]

設問: あなたは、学校の勉強(べんきょう)がわかりますか。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくわかる	181	56.6%		
2	だいたいわかる	123	38.4%]
3	あまりわからない	12	3.8%		
4	ぜんぜんわからない	4	1.3%	Į.	
合計		320	100.0%	the W. A. L. L. L. W.	



※ 算数科以外でも少人数指導や

学習の複線化などが求められる。

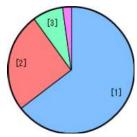
家庭学習への家庭の協力・理解も課題

選択入力 [必須]

設問: あなたは、家(いえ)の人と学校のことや友(とも)だちのことなどを話(はな)しますか。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくはなす	207	64. 7%		
2	だいたいはなす	81	25.3%		l
3	あまりはなさない	25	7.8%		l
4	ぜんぜんはなさない	7	2. 2%		
合計		320	100.0%		



※ この10%の家庭は課題。

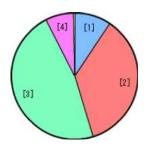
聞いてほしい相手に聞いてほしいときに…

 \uparrow

選択入力 [必須]

: あなたは、朝(あさ)何時(なんじ)ごろ起(お)きますか。(月曜日(げつようび)から金曜日(きんようび))

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	6 時より前(まえ)	30	9.4%		
2	6時~6時30分	115	35.9%		
3	6時30分~7時	151	47. 2%		
4	7時~7時30分	23	7. 2%		
5	7時30分~	1	0.3%		
合計		320	100.0%		



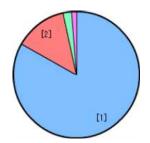


5 選択入力 [必須]

設問: 朝ごはんは、食(た)べてきますか。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	かならずたべてくる	266	83. 1%		
2	だいたいたべてくる	43	13.4%		
3	あまりたべてこない	7	2. 2%		
4	まったくたべてこない	4	1.3%		
合計		320	100.0%		
		*	早寝.	早起き朝ごはんは定着	



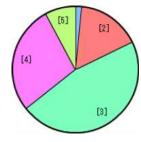
 \uparrow

6 選択入力 [必須]

設問: あなたは、夜(よる)何時ごろ寝(ね)ますか。 (月曜日から金曜日)

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	8時より前(まえ)	5	1.6%		
2	8時~9時	52	16.3%		
3	9時~10時	149	46.6%		
4	10時~11時	89	27.8%		
5	11時より後(あと)	25	7.8%		
合計		320	100.0%		
		×	遅寝	の増加が見られる。	

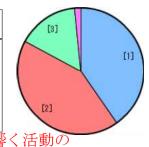


選択入力 [必須]

設問: あなたは、朝、自分(じぶん)からあいさつをしていますか。

入力条件 : 必須

No.	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例 色
1	いつも自分からしている	129	40. 3%]
2	だいたい自分からしている	136	42.5%]
3	あいさつされてから、あいさつをする ことが多い	50	15. 6%]
4	あいさつをしていない	5	1.6%]
合計		320	100.0%		
↑		*	「あ	いさつ隊」など、子と	ごもに響



アイデアが大切

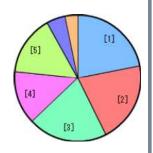
8 複数選択入力 [必須]

設問 : だれにあいさつをしていますか。 (7の質問で、自分からあいさつしていると答えた人のみ)

コメント : ※いくつにチェックをつけてもいいです。

入力条件: 必須選択数:1、最大選択可能数:6

No.	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例 色
1	家の人	243	75. 9%		
2	友だち	230	71.9%		
3	先生	225	70.3%		
4	横断(おうだん)歩道(ほどう)に立ってい るママさん	152	47. 5%		
5	地域(ちいき)の人たち	170	53.1%		
6	その他(ほか)の人	53	16.6%		





1109 346.6%

※ 「ママさん」が激減。子どもを守る会の加盟率の 低下により、出会う頻度が減少している。

選択入力 [必須]

: あなたは、先生に言(い)われなくても、もくもく掃除(そうじ)に取り(と)組(く)んでいますか。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	いつも取り組んでいる	139	43.4%		
2	だいたい取り組んでいる	147	45.9%		
3	あまり取り組んでいない	31	9.7%		
4	取り組んでいない	3	0.9%		
合計		320	100.0%		
		N./.	ГЭ	フォノ連担」は古兴年に	r 12年

[1]

※ 「もくもく清掃」は高学年ほど定着が

見られる。

10

選択入力 [必須]

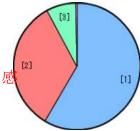
あなたは、先生(せんせい)に言(い)われなくても、自分(じぶん)から進(すす)んで当番活動(とうばんかつどう)に取り組んで(とりくんで)いま 設問

入力条 :必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	取り組んでいる	187	58. 4%		
2	だいたい取り組んでいる	108	33.8%		

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
3	あまり取り組んでない	24	7.5%		
4	取り組んでいない	1	0.3%]
合計		320	100.0%		

※ 学級・学校の一員として自己有用感 の形成に引き続き努力する。



選択入力 [必須]

設問 : あなたは、お祭(まつ)りや掃除など地域(ちいき)で行(おこ)われる行事(ぎょうじ)に参加(さんか)していますか。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よく参加している	127	39. 7%		
2	まあまあ参加している	96	30.0%		
3	あまり参加していない	53	16.6%		
4	まったく参加していない	44	13.8%		
合計		320	100.0%		



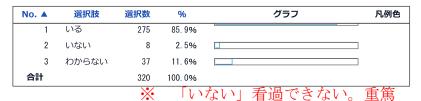
※ 参加者が10%減少している。すばらし 地域であるが、つながりの「希薄化」は深刻

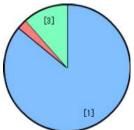
12

選択入力 [必須]

: こまったことやなやみがあるとき、話(はなし)を聞(き)いてもらえる人がいますか。

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色





1

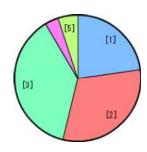
13

複数選択入力 [必須]

設問: 話を聞いてもらえる人は、だれですか。 (12の質問で、「いる」と答えた人のみ)

コメント : %いくつにチェックをつけてもいいです。 入力条件 : 必須選択数:1、最大選択可能数:4

No. ▲	選択肢	選択 数	%	グラフ	凡例 色
1	先生	158	49. 4%		
2	友だち	216	67.5%		
3	家の人	262	81.9%		
4	その他(ほか)の人	24	7.5%		
5	12の答え 「いない」「わからな い」と答えた人	35	10.9%		
合計		695	217. 2%		



 \uparrow

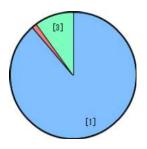
14

選択入力 [必須]

設問: あなたのよいところやがんばったことなどをわかってくれる人がいますか。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	いる	284	88. 8%		
2	いない	4	1.3%		
3	わからない	32	10.0%		
合計		320	100.0%		
-		*	[\frac{1}{V},	ない」看過できない。	



Τ

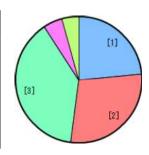
15

複数選択入力 [必須]

設問: わかってくれる人はだれですか。 (14の質問で、「いる」と答えた人のみ)

コメント: ※いくつにチェックをつけてもいいです。 入力条件: 必須選択数:1、最大選択可能数:4

No.	選択肢	選択 数	%	グラフ	凡例 色
1	先生	163	50.9%		
2	友だち	199	62. 2%		
3	家の人	269	84.1%		
4	その他の人	34	10.6%		
5	14の答え 「いない」「わからな い」と答えた人	30	9. 4%		
合計		695	217. 2%		

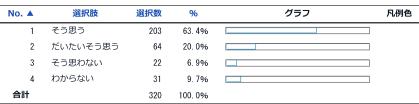


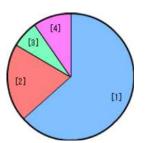
1

16

選択入力 [必須]

設問: あなたのクラスは、仲間(なかま)はずれやいじめなどを許(ゆる)さないクラスですか。





いじめの問題の困難さ・根深さは

ひがしも同様。保護者・教師とのずれは大きい。

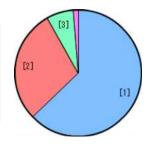
17

選択入力 [必須]

: あなたは、友だちがこまっているとき、助(たす)けてあげていますか。 設問

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	助けている	201	62.8%		
2	だいたい助けている	93	29.1%		
3	あまり助けていない	22	6.9%		
4	助けていない・無視(むし)している	4	1.3%		
合計		320	100.0%		



※ やさしく頼もしいひがしっ子

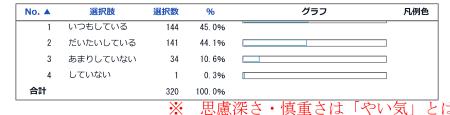
 \uparrow 18

選択入力 [必須]

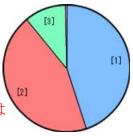
: あなたは、よく考(かんが)えて話したり、行動(こうどう)したりしていますか。 設問

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色



裏腹



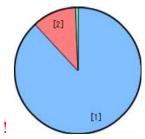
19

選択入力 [必須]

: あなたは、ペアの子にやさしくすることができていますか。 設問

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ 凡例色
1	やさしくしている	282	88. 1%	
2	だいたいやさしくしている	36	11.3%	
3	あまりやさしくしていない	2	0.6%	
4	まったくやさしくしていない	0	0.0%	
合計		320	100.0%	
		**	ペア	活動の取り組みの成果が鮮明



 \uparrow 20

複数選択入力 [必須]

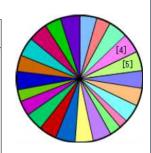
あなたは、学校のきまりや約束(やくそく)を守(まも)っていますか。(東っ子のマナーブックより)「しっかり守っていることやだいたい守っているこ : と」にチェックをつけてください。 設問

コメン : ※ いくつ「v」をつけてもいいです。 \vdash

入力条 : 必須選択数:1、最大選択可能数:23

件

No.	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例
1	朝、集合場所(しゅうごうばしょ)におく れない	266	83. 1%		
2	一列歩行(いちれつほこう)している	215	67. 2%		
3	通学路(つうがくろ)を歩(ある)いている	297	92.8%		
4	登校(とうこう)や下校(げこう)のとき、 よその家(いえ)にはいるなどめいわくな ことをしない	303	94. 7%		
5	登校や下校のとき、寄り道(よりみち)を しない	301	94. 1%		
6	名札(なふだ)をつけている	276	86.3%		
7	チャイム着席(ちゃくせき)をしている	274	85.6%		
8	勉強(べんきょう)に必要(ひつよう)ない ものは持(も)ってこない	278	86.9%		
9	忘れ物(わすれもの)をしない	134	41.9%		
10	ろうかを走(はし)らない	178	55.6%		
11	よその教室(きょうしつ)にはいらない	286	89.4%		
12	ベランダには出(で)ない	280	87.5%		
13	職員室(しょくいんしつ)にはいるとき、 きちんとあいさつをする	304	95.0%		
14	お客(きゃく)さんに会(あ)ったらあいさ つをする	275	85.9%		
15	南館(みなみかん)1階(かい)2階のろう かは通(とお)らない	276	86.3%		
16	授業中(じゅぎょうちゅう)に先生(せんせい)に指名(しめい)されたら大きな声(こえ)で返事(へんじ)をして立(た)つ	231	72. 2%		

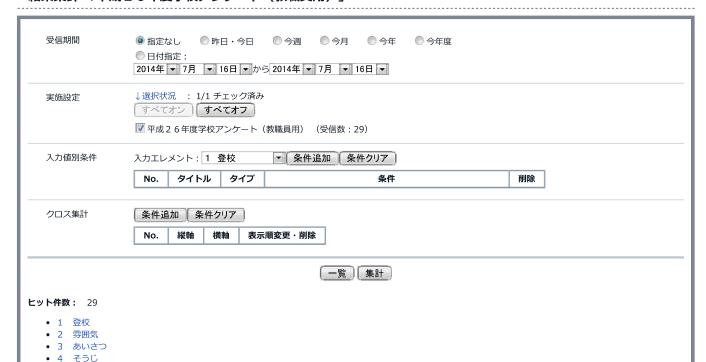


No.	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例
	授業中によそごとをしたり、かってにお しゃべりをしたりしない				
18	トイレのスリッパをそろえる	291	90.9%		
19	ろうかや階段(かいだん)であばれたりす わったりしない	248	77. 5%		
20	自転車(じてんしゃ)に乗(の)るときはへ ルメットをかぶる(3~6年生)	294	91.9%		
21	2人乗(ふたりの)りをしない	298	93.1%		
22	集会(しゅうかい)のときよい姿勢(しせい)でおしゃべりせずに話(はなし)を聞 (き)く	251	78. 4%		
23	図書(としょ)館(かん)の本(ほん)を読ん (よ)だらきちんと本棚(ほんだな)にもど す。	300	93.8%		
合計		6035	1885. 9%		

アンケート選択一覧ページ

※ 廊下歩行・通学路の一列歩行が最大の課題 授業・生活のマナーの向上が見られる。きめの 細かい教育が生きている。

結果集計 「平成26年度学校アンケート(教職員用)」



- 10 保護者
- 11 悩み

• 5 授業 • 6 考える • 7 言語活動 • 8 評価 9 ペア活動

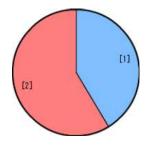
- 12 受容
- 13 いじめ
- 14 広報
- 15 教育目標
- 16 校務分掌17 教職員評価

1 登校 選択入力 [必須]

設問 : 子どもは、元気に登校している。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	12	41.4%		
2	あてはまる	17	58.6%		
3	あまりあてはまらない	0	0.0%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		29	100.0%		
		> 0.7	HH -	> - E ->4\2\2\2\2\2\14	



※ 明るく元気で楽しい学校

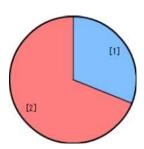
雰囲気を数値が裏打ちしている。

2 雰囲気 選択入力 [必須]

設問: 雰囲気はよく子どもたちはいきいきとしている。

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	9	31.0%		
2	あてはまる	20	69.0%		
3	あまりあてはまらない	0	0.0%		

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		29	100.0%		



1

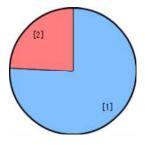
3 あいさつ

選択入力 [必須]

設問 : すすんで子どもたちとあいさつしている。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	22	75. 9%		
2	あてはまる	7	24. 1%		
3	あまりあてはまらない	0	0.0%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		29	100.0%		
		*	師弟	同行	



1

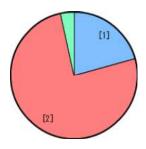
4 そうじ 選択入力 [必須]

設問: 子どもたちへの清掃指導の成果が出ている

入力条件 : 必須

l	No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
ſ						

選択肢 選択数 グラフ 凡例色 よくあてはまる 6 20.7% 2 あてはまる 22 75.9% 3 あまりあてはまらない 1 3.4% まったくあてはまらない 4 0 0.0% 29 100.0%



※ 「黙して清掃」の指導の共有化 の成果と実感が顕著である。

5 授業

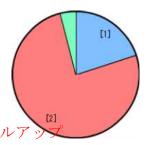
選択入力 [非回答可]

設問: わかる授業・楽しい授業を工夫している。

有効回答: 有効回答 25、非回答 4 86.2 13.8

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	5	17. 2%		
2	あてはまる	19	65.5%		
3	あまりあてはまらない	1	3.4%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		25	86. 2%		
		*	現耶	裁教育の授業研究・0JT	・スキ

研修…取り組みの成果



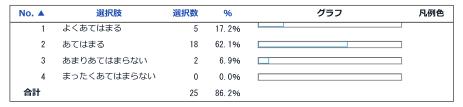
1

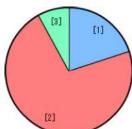
6 考える

選択入力 [非回答可]

設問: 授業で子どもが考える場面を設定するよう心がけている。有効回答: 有効回答 25、非回答 486.213.8

No. ▲ 選択肢 選択数 % グラフ **凡例色**





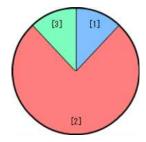
7 言語活動

選択入力 [非回答可]

: 言語活動を重視した授業を工夫している。

有効回答 : 有効回答 25、非回答 4 86.2 13. 8

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	3	10.3%		
2	あてはまる	19	65.5%		
3	あまりあてはまらない	3	10.3%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		25	86. 2%		



8 評価

選択入力 [非回答可]

設問: 子どもの学力や学習の様子を適切に評価している。

有効回答: 有効回答24、非回答5 82. 8 17. 2

選択肢 選択数 グラフ 凡例色 % No. ▲

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	6	20. 7%		
2	あてはまる	15	51.7%		
3	あまりあてはまらない	3	10.3%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		24	82.8%		
		*	教育	評価はその基準、	ものさしの



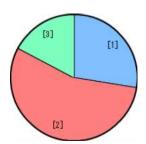
9 ペア活動

選択入力 [必須]

: ペア活動で思いやりや感謝の気持ちが育っている。 設問

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	8	27. 6%		
2	あてはまる	16	55. 2%		
3	あまりあてはまらない	5	17. 2%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		29	100.0%		



※ 児童の評価とリンクしている。 柔らかな心は醸成されつつある。

10 保護者

選択入力 [必須]

設問: 保護者の相談に対して適切に対応している。

	No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
г						



[2]

[1]

※ 保護者「全て」を対象とはできない。 学校教育のプロとして毅然と進めるところ ***

11 悩み

選択入力 [非回答可]

設問 : 子どもの困ったことや悩みに誠実に対応している。

有効回答: 有効回答 26、非回答 3 89.7 10.3

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	12	41. 4%]
2	あてはまる	14	48.3%]
3	あまりあてはまらない	0	0.0%]
4	まったくあてはまらない	0	0.0%]
合計		26	89. 7%		
		N%.		. した上却に実り活	る場合工住

※ 一人一人を大切に寄り添う教師集団である。 しかし、子どもとの小さな乖離を忘れてはならない。

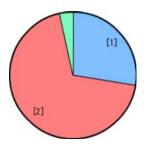
12 受容 選択入力 [必須]

設問: 子どものよさや努力を認めている。

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	8	27. 6%		
2	あてはまる	20	69.0%		
3	あまりあてはまらない	1	3.4%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		29	100.0%		



 \uparrow

13 いじめ

選択入力 [非回答可]

設問: いじめを許さない学級作りに取り組んでいる。

有効回答: 有効回答 25、非回答 4 86.2 13.8

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	14	48.3%		
2	あてはまる	11	37. 9%		
3	あまりあてはまらない	0	0.0%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		25	86. 2%		
		*	いじ	め根絶に向けてできる	うことを



1

ここでも、子どもとの小さな乖離を忘れてはならない。

14 広報

選択入力 [必須]

設問: 学校は、学校や子どもの様子をよく伝えている。

No. ▲ 選択肢 選択数 % グラフ	凡例色
---------------------	-----



[2]

[1]

する。しかし、保護者の評価とのずれがあ

15 教育目標

選択入力 [非回答可]

: 学校教育目標に基づいて学年学級経営を行っている。

コメント : 「学びを支える」・「心を育てる」・「ふるさとひがしを作る」 有効回答 : 有効回答 24、非回答 5 82.8

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	5	17. 2%		
2	あてはまる	17	58.6%		
3	あまりあてはまらない	2	6.9%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		24	82. 8%		

※ 「ふるさとひがし」の取り組みは端を ところ。これからの地道な取り組みが必須。

16 校務分掌

選択入力 [非回答可]

設問: 校務分掌実施の際に学校教育目標を意識している。

有効回答 : 有効回答 25、非回答 4 86.2

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色
1	よくあてはまる	3	10.3%		
2	あてはまる	20	69.0%		
3	あまりあてはまらない	2	6.9%		
4	まったくあてはまらない	0	0.0%		
合計		25	86. 2%		

※ 分掌に反映できる学校経営方針をビル アップしていく必要がある。参画意識を高

17 教職員評価

選択入力 [必須]

: 教職員評価の目標の達成に向けて取り組んでいる。 設問

入力条件 : 必須

No. ▲	選択肢	選択数	%	グラフ	凡例色	
1	よくあてはまる	7	24. 1%			
2	あてはまる	22	75.9%			(
3	あまりあてはまらない	0	0.0%			
4	まったくあてはまらない	0	0.0%			
合計		29	100.0%			
Λ.		*	教職	員評価が自己啓発とな	こるよう	管理



[1]

指導助言が要。意欲を引き出す経営を心がけたい。

- アンケート選択
- 一覧ページ